

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	12,860千円	11,564千円	0千円	0千円
	総人件費	34,231千円	23,646千円	0千円	
	総事業コスト	47,091千円	35,210千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
都市計画部	市街地振興課	学園地区市街地振興室

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	08	17	研究学園地区土地利用に要する経費

事務事業名	01	中心市街地再生事業			指標名	規制・誘導を図ったエリア				指標種別	成果指標		指標の概要	規制・誘導を図ったエリアの累計面積 (ha)									
	戦略プラン	II	7	2	つくば駅周辺地区の活性化	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		H32年度	※様々な取り組みを行っているところだが、その内の一つとして、地区計画を決定した区域の面積(累計)を採用するものとする。								
		-	-	-	-	実績	10.9ha	21.3ha	24.8ha	26.5ha	-	-		-									
総合戦略	III	1	1	つくば駅周辺地区のにぎわい創出	H29年度				H30年度				その他の指標	-									
	-	-	-	-	改善目標	今後も引き続き魅力ある中心市街地と良好な街並み景観の形成に向けた取組みを実施していく。				改善目標	-												
	-	-	-	-	事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 国家公務員等宿舎用地の売却にあたっては、引き続き地区計画を設定し、良好な景観形成を図る。 中心市街地再生に向けたまちづくりビジョンや活性化方策の検討を進める。 クレオ再生に向けた手法等の検討を実施する。 				事業計画	H30年度より、学園地区市街地振興に要する経費												
市長公約	-				事業計画					事業計画					事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初				
個別計画	-					<ul style="list-style-type: none"> 売却予定の公務員宿舎跡地(1地区、1.7ha)について、建築物の最低敷地面積や建築物の高さ制限などを定める地区計画を決定した。 中心市街地まちづくりビジョンの策定に向け、土地利用の現況調査や各種データの整理を行うとともに、市民意向の聴取を行った。 6月～7月 アイディア募集・・・252件 9月 中心市街地来街者アンケート・・・302件 11月 オープンハウス・・・延べ565件 ・クレオの再生に向け、再生手法の比較検討を実施した。また、公共施設導入可能性の調査を実施した。 					<ul style="list-style-type: none"> 売却予定の公務員宿舎跡地に対し、地区計画の決定を行うとともに、地区計画で補えない部分については関東財務局等に別途要請を行うなど、良好な街並み景観の形成に向けた取組みを進めることができた。 ・ビジョン策定に向けて、基礎データの整理や市民意見の把握などを進めることができた。併せて、これらを踏まえたビジョン素案の検討を進めることができた。 ・クレオへ公共施設が導入可能であるとの調査結果を得ることができた。 				<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の将来像やまちづくりの理念を共有していくためのビジョンを策定し、市民・民間事業者・行政等が密に連携・協働しながら、一体となって中心市街地の再生に取り組んでいく必要がある。また、市民に望まれるクレオに再生するための手法を更に検討する必要がある。 				事業費(A)	11,240千円	10,392千円	0千円	0千円
根拠法令等	<ul style="list-style-type: none"> 新たなつくばのランドデザイン 研究学園地区まちづくりビジョン 					活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 「研究学園地区まちづくりビジョン」や社会情勢の変化等を踏まえ、これまでに培われてきた緑豊かなゆとりある都市環境を継承しつつ、多様な主体の連携・協働による持続可能で魅力あるまちづくりを進めていく。 				活動実績	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
事業分類	A 任意的事業				成果					成果					県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
執行体制	一部委託					課題					課題					地方債	0千円	0千円	0千円	0千円			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 「つくば中心市街地再生会議最終報告(H25.12)」等を踏まえ、国家公務員等宿舎用地の売却時期を見据えながら、地区計画の設定などによる、良好かつ魅力的な街並み形成を図っていく。 ・西武筑波店やイオンつくば駅前店の撤退等による活力低下が懸念されることから、今後の中心市街地再生に向けたビジョンの策定や個別施策の戦略づくりを進める。 					事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成		事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円			
事業の概要					課題					課題					一般財源	11,240千円	10,392千円	0千円	0千円				
						事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成		事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	人件費(B)	19,641千円	13,399千円	0千円					
						評価	有効性	中:適切な成果が得られている	評価		有効性	-	評価	有効性	-	正職員	従事割合	2.30人	1.70人	0.00人			
ISO 14001	H29 環境関連性	-			評価					評価					時間外勤務	1053.15時間	521.85時間	0.00時間					
	H30 環境関連性	-				評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている	評価		効率性	-	評価	効率性	-	臨時職員等	無	無	-				
						総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-	H31年度当初積算根拠										
														事業コスト(A+B)	30,881千円	23,791千円	0千円						
														H31年度当初積算根拠					理由				
														H31年度の方向性					理由				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	12,860千円	11,564千円	0千円	0千円
	総人件費	34,231千円	23,646千円	0千円	
	総事業コスト	47,091千円	35,210千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
都市計画部	市街地振興課	学園地区市街地振興室

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	08	17	研究学園地区土地利用に要する経費

事務事業名	02	公共空間活用推進事業			指標名	実証実験出店日数(プレイスメイキング実証事業実施日数を含む)				指標種別	活動結果指標		指標の概要	実証実験出店日数		
戦略プラン	II	7	2	つくば駅周辺地区の活性化	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度			その他の指標	-
	-	-	-	-	実績	260日	270日	280日	290日	-	-	-				
総合戦略	III	1	1	つくば駅周辺地区のにぎわい創出	H29年度				H30年度				改善目標	-		
-	-	-	-	-	引き続き適切な施設管理とのバランスを図りながら、効果的な公共空間の活用手法等を検討していく。				-							
市長公約	-				事業計画	H30年度より、学園地区市街地振興に要する経費				事業計画	-					
個別計画	-					ペデカフェ団体が実施する取組の効果検証を行うとともに、庁内関係課及び関係団体と適切な施設管理のあり方や効率的な運営方法などの検討を進めながら、引き続き公共空間活用の制度化を図っていく。					-					
根拠法令等	・新たなつくばのランドデザイン ・研究学園地区まちづくりビジョン				活動実績	・実証実験イベント開催実績(通年) 〔出店日数〕 22日 〔イベント件数〕 11回 〔主催団体数〕 10団体 〔来場者数〕 68,000人(H30.2末現在) ・効果検証 〔来場者アンケート〕 11回 延べ回答数673件 〔近隣住民アンケート〕 2回 延べ回答数274件 〔騒音調査〕 8回(6月16日、9月3日・16日・24日・30日、10月14日、11月11日、3月10日) 〔交通量調査〕 1回(11月11日・16日) ・施設管理者との協議				上半期活動実績	-					
事業分類	A 任意的事業					成果					-					
執行体制	一部委託				課題	・目標を超える実証実験イベントを開催し、一定のにぎわいを創出することができた。 ・アンケート等による効果検証を通じて、多くの市民がイベント等の充実を望んでいることやイベント終了後の適切なゴミ処理対策を望んでいることなど、成果と課題が明確になった。				上半期成果	-					
事業の目的	本市の特徴的な都市インフラであり、優れた地域資源であるペDESTリアンデッキや公園などの公共空間を有効活用することにより、センター地区を中心としたエリアの新たな魅力と活力を創出する。					・検証結果を踏まえ、公共空間活用に当たってのルールづくりや制度化に向けて、引き続き施設管理者等と協議を進めていく。また、持続的な活動展開に向けて運営主体のあり方等についても検討していく必要がある。 ・イベント等により一定の集客効果は見込めるが、効果を継続させるための取組み、制度化が必要である。					課題					
事業の概要	持続的ににぎわいと魅力の創出に向けて、公共空間において多くの人々が集い、憩えるような居心地の良い空間や居場所を実証的に創出し、その効果分析を通じて、公共空間活用に当たってのルールづくりや実施運営主体のあり方などの検討を進めていく。				事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	未達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H31年度当初積算根拠			
ISO 14001	H29 環境関連性	-			有効性	中:適切な成果が得られている			有効性	-			H31年度の方向性	-	理由	-
	H30 環境関連性	-			効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性	-						
		-			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	0千円	25,242千円	0千円
	総人件費	0千円	0千円	38,059千円	
	総事業コスト	0千円	0千円	63,301千円	

部等名	課等名	係等名
都市計画部	市街地振興課	学園地区市街地振興室

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	01	23	学園地区市街地振興に要する経費

事務事業名	01 中心市街地再生事業				指標名	規制・誘導を図ったエリア				指標種別	成果指標	指標の概要	規制・誘導を図ったエリアの累計面積 (ha)																																																																	
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		H32年度	※様々な取り組みを行っているところだが、その内の一つとして、地区計画を決定した区域の面積(累計)を採用するものとする。																																																																
戦略プラン	II 7 2 つくば駅周辺地区の活性化				実績	-	-	-	-	29.2ha	-	-																																																																		
総合戦略	III 1 1 つくば駅周辺地区のにぎわい創出				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標																																																																
						-				中心市街地まちづくりビジョンを策定することにより、将来像を共有し、市民・民間事業者・行政等が連携・協働しながら、中心市街地の再生に取り組む方法を検討する。また、市民に望まれるクレオの再生に向け、更なる検討を行う。																																																																				
市長公約					事業計画					<ul style="list-style-type: none"> ・国家公務員等宿舎用地の売却にあたっては、それぞれ周辺環境等と調和する地区計画を定めるなど、売却後も良好かつ魅力的な街並みや景観が保たれるよう努めていく。 ・7月を目途に中心市街地まちづくりビジョンを策定するとともに、策定後は、ビジョンの実現に向けた方策の検討を進める。 ・つくばセンタービルは、多くの課題が顕在化していることから、当該施設のあり方等の検討を行う。 ・クレオについては、市が積極的に関与した再生手法等について具体的検討を実施する。 																																																																				
個別計画																																																																														
根拠法令等	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなつくばのランドデザイン ・研究学園地区まちづくりビジョン 																																																																													
事業分類	A 任意的事业				活動実績	H29年度までは、研究学園地区土地利用に要する経費				上半期活動実績				<table border="1"> <tr> <td>事業実施コスト</td> <td>H28年度決算</td> <td>H29年度決算</td> <td>H30年度当初</td> <td>H31年度当初</td> </tr> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>12,968千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>12,968千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>22,835千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員</td> <td>従事割合</td> <td>0.00人</td> <td>0.00人</td> <td>3.00人</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>時間外勤務</td> <td>0.00時間</td> <td>0.00時間</td> <td>600.00時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>臨時職員等</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業コスト(A+B)</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>35,803千円</td> </tr> </table>					事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	事業費(A)	0千円	0千円	12,968千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	一般財源	0千円	0千円	12,968千円	0千円	人件費(B)	0千円	0千円	22,835千円		正職員	従事割合	0.00人	0.00人	3.00人	内訳	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	600.00時間		臨時職員等	-	-	無		事業コスト(A+B)	0千円	0千円	35,803千円
事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初																																																																										
事業費(A)	0千円	0千円	12,968千円	0千円																																																																										
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																										
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																										
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																										
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																										
一般財源	0千円	0千円	12,968千円	0千円																																																																										
人件費(B)	0千円	0千円	22,835千円																																																																											
正職員	従事割合	0.00人	0.00人	3.00人																																																																										
内訳	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	600.00時間																																																																										
	臨時職員等	-	-	無																																																																										
	事業コスト(A+B)	0千円	0千円	35,803千円																																																																										
執行体制	一部委託								上半期成果																																																																					
事業の目的	「研究学園地区まちづくりビジョン」や社会情勢の変化等を踏まえ、これまでに培われてきた緑豊かなゆとりある都市環境を継承しつつ、多様な主体の連携・協働による持続可能で魅力あるまちづくりを進めていく。								課題																																																																					
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「つくば中心市街地再生会議最終報告(H25.12)」等を踏まえ、国家公務員等宿舎用地の売却時期を見据えながら、地区計画の設定などによる、良好かつ魅力的な街並み形成を図っていく。 ・西武筑波店やイオンつくば駅前店の撤退等による活力低下が懸念されることから、今後の中心市街地再生に向けたビジョンの策定や個別施策の戦略づくりを進める。 																																																																													
ISO 14001	H29 環境関連性				事業の進捗状況				改善目標の進捗状況																																																																					
	H30 環境関連性				有効性				効率性				H31年度当初積算根拠																																																																	
					評価				総合評価				H31年度の方向性																																																																	
													理由																																																																	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	0千円	25,242千円	0千円
	総人件費	0千円	0千円	38,059千円	
	総事業コスト	0千円	0千円	63,301千円	

部等名	課等名	係等名
都市計画部	市街地振興課	学園地区市街地振興室

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	01	23	学園地区市街地振興に要する経費

事務事業名	02 公共空間活用推進事業				指標名	実証実験出店日数(プレイスメイキング実証事業実施日数を含む)				指標種別	活動結果指標				指標の概要	実証実験出店日数												
戦略プラン	II	7	2	つくば駅周辺地区の活性化	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-	-														
	-	-	-	-	実績	-	-	-	-	-	-	-																
総合戦略	III	1	1	つくば駅周辺地区のにぎわい創出	H29年度				H30年度				その他の指標	-														
	-	-	-	-	改善目標	-				改善目標	現在までの成果を踏まえ、イベント等を実施しやすくする公共空間活用の制度を検討する。また、新たに中央公園等においてプレイスメイキング事業を実施し、継続的な魅力創出を図る																	
	-	-	-	-	事業計画	-				事業計画	・ペデカフェ団体の現在までの取組みを踏まえ、公共空間の今後のあり方を検討する。また、あり方を踏まえ公共空間活用のための制度を検討する。 ・中央公園において実験的にバーベキュー場等の多くの人々が楽しみ、憩える新たな居場所(サードプレイス)づくりを実施する。また、次年度以降の継続的な実施を踏まえ課題整理や効果等の検証を行う。																	
市長公約	-				活動実績	H29年度までは、研究学園地区土地利用に要する経費				上半期活動実績	-																	
個別計画	-					成果	-				上半期成果	-																
根拠法令等	・新たなつくばのランドデザイン ・研究学園地区まちづくりビジョン						課題	-				課題	-															
事業分類	A 任意的事业				事業の目的	本市の特徴的な都市インフラであり、優れた地域資源であるペDESTリアンデッキや公園などの公共空間を有効活用することにより、センター地区を中心としたエリアの新たな魅力と活力を創出する。				事業の概要	持続的ににぎわいと魅力の創出に向けて、公共空間において多くの人々が集い、憩えるような居心地の良い空間や居場所を実証的に創出し、その効果分析を通じて、公共空間活用にあたってのルールづくりや実施運営主体のあり方などの検討を進めていく。																	
執行体制	一部委託					ISO 14001	H29 環境関連性	-			H30 環境関連性	-			事業の進捗状況	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-
事業の目的	-				事業の進捗状況		-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-			事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-					
事業の概要	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001	-				事業の有効性	-		改善目標の進捗状況	-		事業の有効性	-		事業の効率性	-		事業の総合評価	-		H31年度当初積算根拠	-							
ISO 14001																												